

進路だより No.4

令和7年10月31日発行 あけぼの支援学校進路指導係

<http://www.akebonoy.kai.ed.jp>

朝晩が冷え込む季節となり、少しずつ木々の葉が色づいて参りました。高等部では9月16日（火）～9月26日（金）に現場実習・校内実習が行われました。多くの事業所にご協力をいただき、現場実習を実施することができました。多くの方々とのかかわりや作業を通して、心地よく過ごせる場所について考えたり、自分のできることを見つかったりと、実り多い実習になりました。保護者の皆様には、打ち合わせや送迎など、ご協力をいただきありがとうございました。今回の進路だよりでは、期間中の各生徒の様子をお届けします。



「なのはな」と「空と雲」に実習に行ってきました。「なのはな」では、午前は自立の課題、午後は調理実習・音楽活動・草木染・レクリエーションなどに参加しました。「空と雲」では、新聞ちぎりや自立課題などに取り組みました。どちらも職員の方や利用者の方にもすぐに慣れ、最後の実習を元気に参加することができました。



「おひさま」と「みどりの家」で、それぞれ4日間実習を行いました。「おひさま」ではクッキー作業や創作活動、「みどりの家」では、ペットボトルの分別作業やレク活動などに取り組みました。自分でできることは積極的に行動し、必要な場合は支援を依頼しながら意欲的に活動することができました。職員や利用者の方々とのかかわりも楽しみました。卒業後に向けて実りある実習となりました。



「コスモス」「WaiWai」の2カ所へ行ってきました。「コスモス」では運動会ウィークで騎馬戦やパン食い競争を支援員さんと行いました。リハビリも受けることができました。「WaiWai」では音楽療法や調理実習に参加することができました。どちらの事業所にも慣れてきたのかリラックスして笑顔もたくさん見られました。これらの体験を通して卒後の進路に向けて頑張っていきたいと思います。



「みなぼし」で5日間、「ひびき」で3日間実習を行いました。「みなぼし」では、カラオケや魚釣りゲームなどのレクリエーション活動に参加しました。3度目の実習ということもあり、実習の後半には保護者や教員とも離れて、職員さんと落ち着いて活動に参加することができました。「ひびき」では、制作やストレッチなどに取り組みました。学校の先輩や馴染みのある利用者の方からたくさん声を掛けられ、良い表情を見せていました。どちらの実習もリラックスして、表情や声で自分の意思を伝えることができました。



「あおば白根」「WaiWai」「コスモス」に2日間ずつ現場実習に行きました。「あおば白根」では、調理実習でブレンダーの振動を楽しみながら、バニラミルクをつくることができました。「WaiWai」での調理実習では、チョコレートフォンデュ用のチョコレートを手にもってバキバキとわることができました。バナナの皮もむいてつまみ食いをしました。「コスモス」のスヌーズレンでは、ヨギボーに座って参加していたら、リラックスしすぎて眠ってしまいました。計6日間、無遅刻無欠席で、しっかりと実習に取り組むことができました。



「WaiWai」と「コスモス」で2日間ずつ実習を行いました。「WaiWai」では、職員さんと一緒にプラ板にプリンの絵を描きキーホルダーを作ったり、レクリエーションに取り組んだりしました。活動の他にも、卒業生とお話をして、楽しく過ごすことができました。「コスモス」では、音楽療法、ゲーゴルゲーム、ライブラリー（読み聞かせ）、オーバルボールに取り組みました。緊張することなく実習ができたので、普段の様子を職員さんに見ていただくことができました。



「介護のぞうさん」に2日、「あおば白根」と「チェンバロ」に1日ずつ行ってきました。どの施設でも、リラックスして過ごすことができました。また、職員さんや利用者さんが話しかけてくれ、目を見開いたり身体を緊張させたりして、コミュニケーションを楽しむことができました。「介護のぞうさん」では、外を散歩しました。気候がちょうどよく、さわやかな風と鳥の声を聞きながら、木陰の中を散歩するのは最高でした。



「WaiWai」で実習を行いました。午前中はプラ板キーホルダーを作りました。にぎやかな雰囲気の中、マジックで色ぬりを頑張り、お母さんと一緒に素敵な作品に仕上げることができました。午後は作業療法で、じっくり身体にかかわってもらいました。作業療法士の先生がやさしい雰囲気ですべてを教えてください、すぐに表情が和らぎました。「WaiWai」は初めての実習でしたが、昔お世話になった看護師さんもいたため、終始リラックスしている様子でした。雰囲気や環境にも慣れ、昨年よりもまた一つ成長した姿を見せてくれました。

	「校内実習」でナゲットソースのパッキングフィルムのリサイクル（マックロール）作業を行いました。フィルムの穴の部分に手を上手にかけて教師と一緒に引き剥がす作業を行い、仕事について体験することができました。慣れない作業に戸惑いも見られましたが、真剣に取り組むことができました。
---	---

	「校内実習」を行いました。午前中の作業では、マックロールのフィルムはがしを最後まで集中してできました。自分から手元を見続けたり、手を動かしたりする様子が多く見られました。午後の余暇活動では、あけぼの祭の模擬店準備をしました。商品につけるカードにスタンプを落ち着いて押すことができました。2週間の校内実習を様々な先生と一緒に最後まで同じペースで取り組むことができました。たくさん褒められ、笑顔も多く見られました。
--	--

	「校内実習」を行いました。午前中のマックロール作業では、右手を動かして身体の方へ引き寄せ、はがすことができました。第Ⅰ期より、自ら手を動かして頑張って作業をする様子が見られました。午後はあけぼの祭の準備をしました。商品につけるカードにスタンプで柄をつける作業をしました。右手を手前に引く動きで押ししたり、慣れてくるといろいろな方向に動かして線を描いたりすることができました。欠席の後でしたが、元気に2週間実習を行い続け、頑張ることができました。
--	---

	今回は「校内実習」に加えて、「あさひワークホーム」にて半日の実習を行いました。初めての学校外での実習でしたが、落ち着いて過ごすことができました。作業はロールカーテン部品の組み合わせとペットボトルキャップの色分けを行いました。始めのうちはなかなかうまく組み合わせることができませんでしたが、職員さんのアドバイスを受けてコツをつかみ、根気強く取り組むことで少しずつ上手に組み合わせることができるようになりました。自分でできた達成感を喜びに満ちた笑顔とグッドポーズで表してくれました。
---	--

	9月18日に「みだい寮」で初めての現場実習を行いました。最初はとても緊張した様子でしたが、慣れてくると、利用者さんに笑顔を見せて喜ばれていました。食事も完食し、目標である「落ち着いて過ごす」を達成できました。また、他の日程では「校内実習」でマックロール作業を頑張りました。12ロール行い、Ⅰ期より多く作業できました。
---	---



「作業に集中して取り組む」と「余暇活動で楽しい活動を見つける」を目標に掲げ、「校内学習」に取り組みました。作業では、疲れて眠ってしまうこともありましたが、友達と協力しながら取り組みました。余暇活動では、散歩やカラオケ、映画鑑賞、ボウリング等様々な活動を行いました。その中でも特にカラオケが楽しく、笑顔で参加できました。たくさんの友達や先生たちと一緒に取り組むことができました。



「チェンバロ」で1日の実習、「校内実習」を5日間行いました。「チェンバロ」での実習では、登所したときは少し緊張した様子でしたが、すぐに表情が和らぎました。納涼祭の話題になると、職員の方と笑顔で話をして大盛り上がりでした。午後は制作活動で風船スクイズ作りをしました。風船を選んだり手をよく動かして握ったりと、とても意欲的に取り組むことができました。「校内実習」でも、フィルム剥がしに取り組むことができ、最後の実習はとても充実したものになりました。



「スカイコート勝沼」で2回目の実習をしました。利用者さんや職員の方とも馴染んで、楽しく活動できました。1日目の午後は、ハロウィーンの飾り制作に参加しました。筆を動かし、絵の具で色を付け、模造紙全体がオレンジ色になりました。1日目の昼食は「誕生日御膳」のお赤飯。2日目は「豆腐ステーキ定食」でした。おなかいっぱい、ごちそうを食べました。



～知っておこう進路ワード～

○関係者会議とモニタリング

・関係者会議（支援会議）

支援会議は、支援を必要とする児童生徒が安心して生活を送ることができるように、関係者が情報を共通理解しより良い支援ができるようにするもの。企画者は関係者で共通理解及相談を必要と考える者。

・モニタリング会議

障害福祉サービスまたは地域相談支援が、継続的、適切に利用されるよう、定期的（概ね3～6か月毎）に利用状況の確認や計画の見直し、各関係者との連絡調整等を行う支援。障害者総合支援法で決められているもの。主に計画相談員が企画する

